

## 6 / 15 校長室より No.37

今日は部活動休養日。地区総体を目前に、連日気を張って練習に取り組んできたでしょうから、少しでも体を休めてほしいと思います。

と言いながら…今日の学級活動の時間は、全クラスで期末テストに向けた計画表を作成しました。29日(水)・30日(木)に行われる期末テストですが、今年度最初の定期テストになります。各教科の授業の中では、テストに向けた練習が始まっている教科もあります。生徒諸君の中には、今日の午後からさっそくテスト勉強に入っている人もいることでしょう。

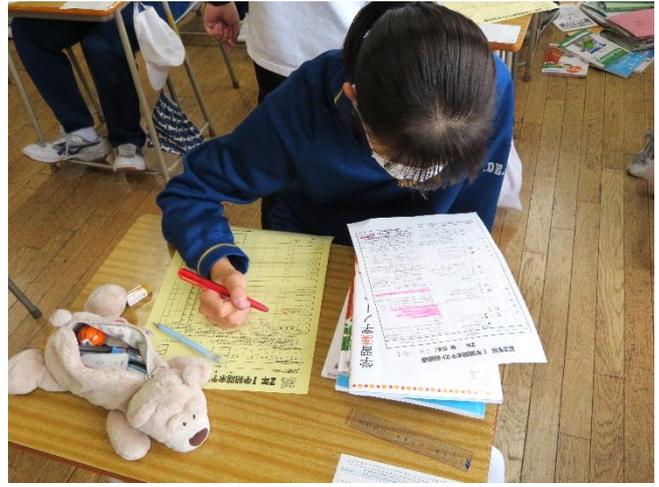
「文武両道」「二兎を追う者は一兎をも得ず」…。う～む、どう考えるか。確かに中学生は忙しい。しかし私は、中学生の今だからこそやれること、やった方がいいことがあると考えます。この年代は、何でも吸収できる時期であり、だからこそ“鍛える”ことが重要になるのです（もちろん健康を害してでもということではありません）。大切なのは、大人が勝手に限界を想定して枠をはめてしまわないこと。子ども自身に考えさせること。子どもは案外(?)強い。大人が先回りして「これは無理なんじゃない」「大変だからやめておいた方がいい」と言って、子どもの可能性を狭めてしまっていることはないでしょうか。ある意味「ちょっとした無理」が子どもを成長させ、それが「がってしない子ども」につながると考えます。

「両道」を追求するときには、もちろん時期による比重やバランスを考えることは必要でしょう。しかし、「二兎を追わねば一兎も得ない」と考え、子どもの可能性を信じながら“ちょっとした無理させて”成長につなげたいと思うのです。





〈1年生は初めての定期テスト。計画の立て方を担任から聞いて、一生懸命考えています〉



〈2年生は慣れたもの。テスト範囲表を見ながら、バランスを考えて計画表に記入します〉



〈3年生は真剣そのもの。し～んとした中で自分と向き合い計画を立てます〉